



平成25年3月期 第2四半期決算説明資料

(平成24年4月～平成24年9月)

平成24年11月21日



証券コード:1905



平成25年3月期 第2四半期決算の概要

平成25年3月期 業績見通し

連結損益計算書の概要

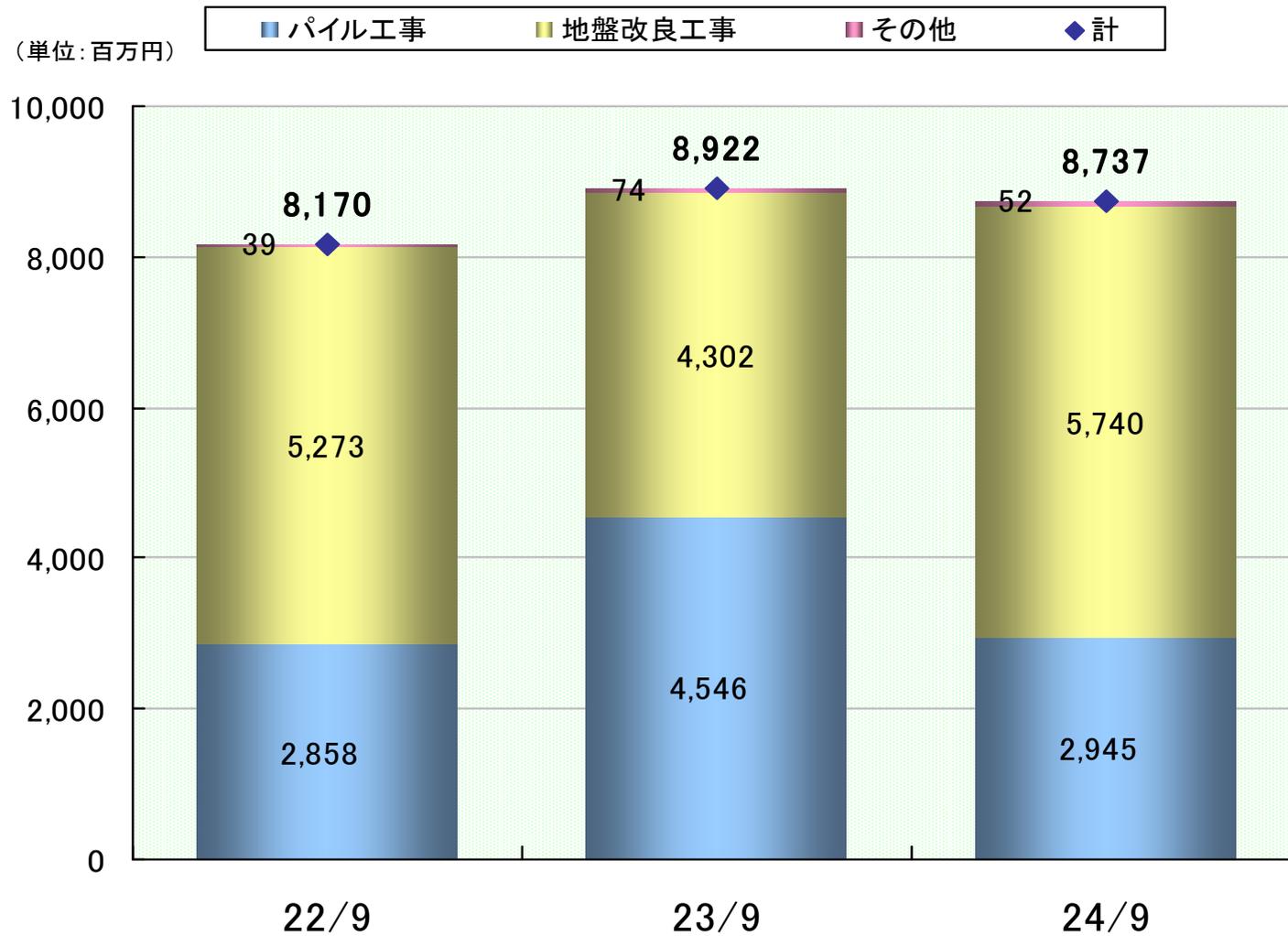


- “高支持力鋼管杭”や“環境配慮型テノコラムECO工法”の採用による大型物流倉庫に加え、大型商業施設や通信関連設備の工事が完了したことで、前年並みの売上高を確保
- 施工面での改良・改善やコスト削減により、前年同期に比べ収益は改善

(単位:百万円)

	23/9(上期)	24/9(上期)	前年同期比	
売上高	8,922	8,737	△184	△2.1%
売上原価	8,281	7,807	△474	△5.7%
売上総利益	640	930	+289	+45.2%
販管費	966	953	△12	△1.3%
営業利益	△326	△23	+302	-
経常利益	△287	△0	+287	-
四半期純利益	△236	20	+257	-

売上高の推移(連結)



連結貸借対照表の概要

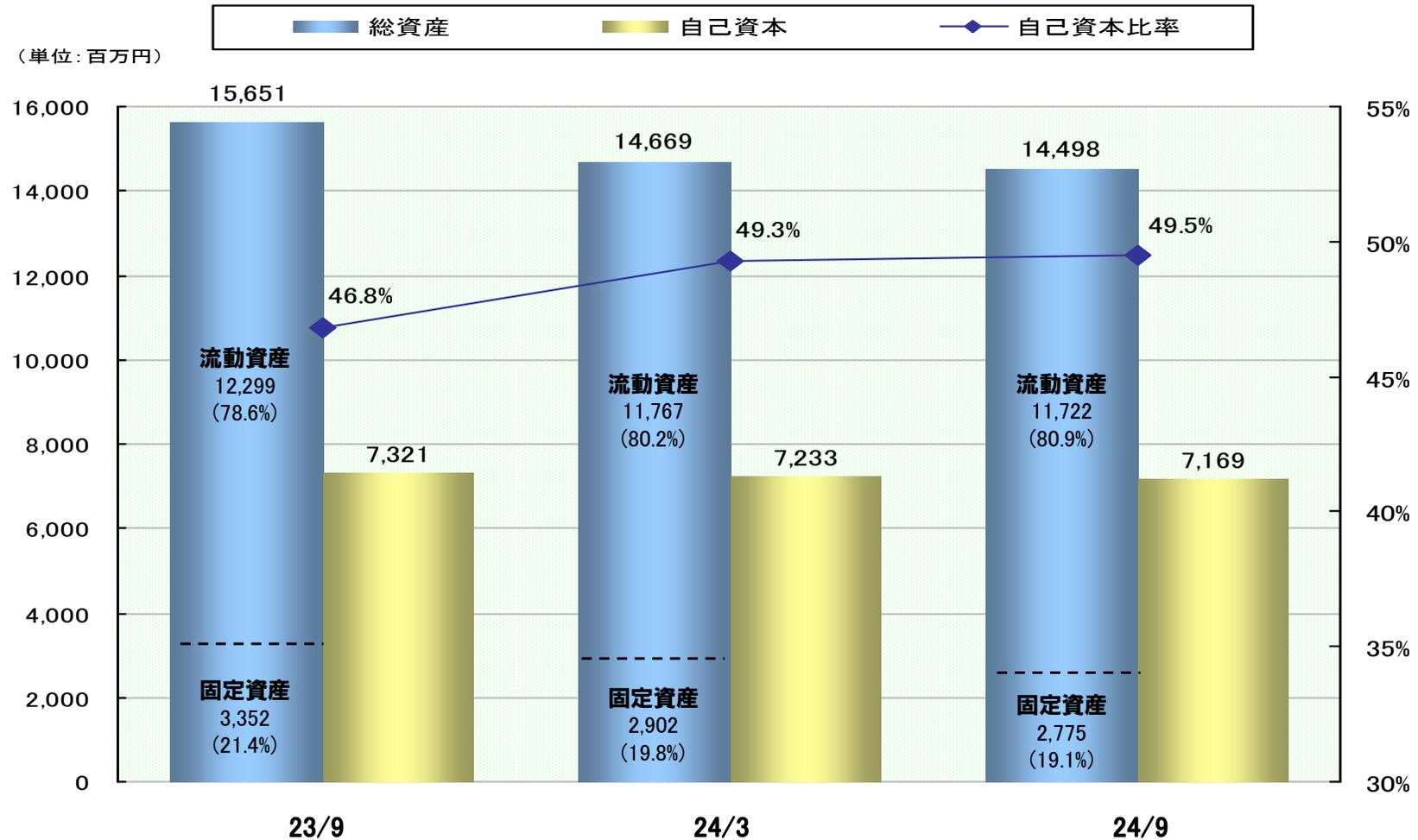


- 資産：工事完了による未成工事支出金等の減少や、売上債権回収による受取手形・完成工事未収入金等の減少で資産の減少
- 負債：有利子負債の返済で負債の減少

(単位：百万円)

	24/3期末	24/9期末	前期末比	
流動資産	11,767	11,722	△44	△0.4%
固定資産	2,902	2,775	△126	△4.4%
資産合計	14,669	14,498	△171	△1.2%
流動負債	5,422	5,429	+6	+0.1%
固定負債	1,916	1,812	△104	△5.4%
(有利子負債)	(1,465)	(1,216)	(△248)	(△17.0%)
負債合計	7,339	7,242	△97	△1.3%
純資産合計	7,329	7,255	△74	△1.0%
(自己資本比率)	(49.3%)	(49.5%)	(+0.2ポイント)	—

連結貸借対照表の推移



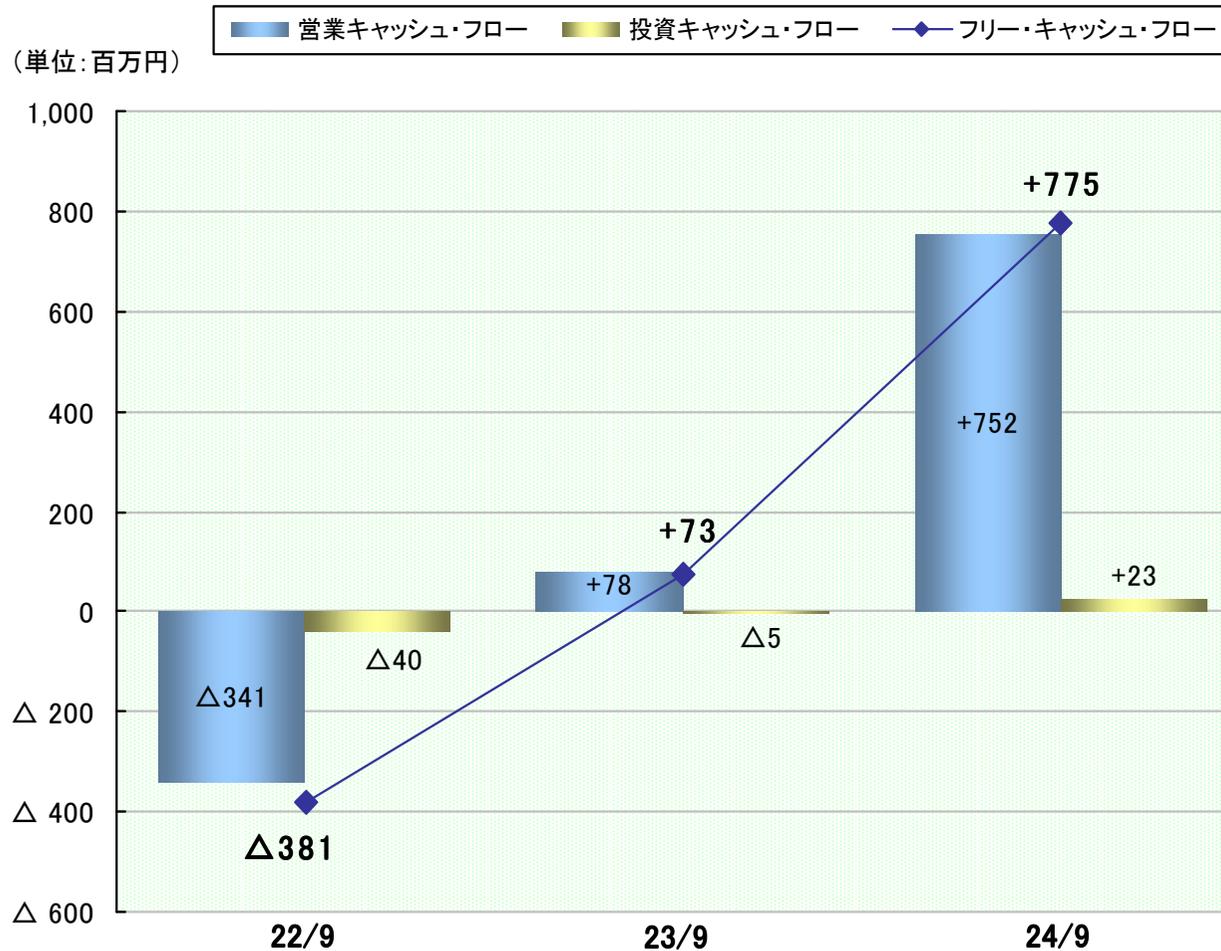
連結キャッシュ・フローの概要



(単位:百万円)

	[参考] 23/9(上期)	24/9(上期)	当四半期の主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	78	752	✓ 工事完了による未成工事支出金等の減少、工事代金の回収による売上債権の減少などで資金が増加
投資活動による キャッシュ・フロー	△5	23	✓ 不要な設備資産の売却による収入や保証金の返還などで資金が増加
財務活動による キャッシュ・フロー	△4	△455	✓ 有利子負債の返済による支出、配当金の支払いなどで資金が減少
現金及び現金同等物 の増減額 <small>注)連結の範囲の変更に伴う増減額を含む</small>	71	343	
現金及び現金同等物 の四半期末残高	5,165	5,067	

連結キャッシュ・フローの推移

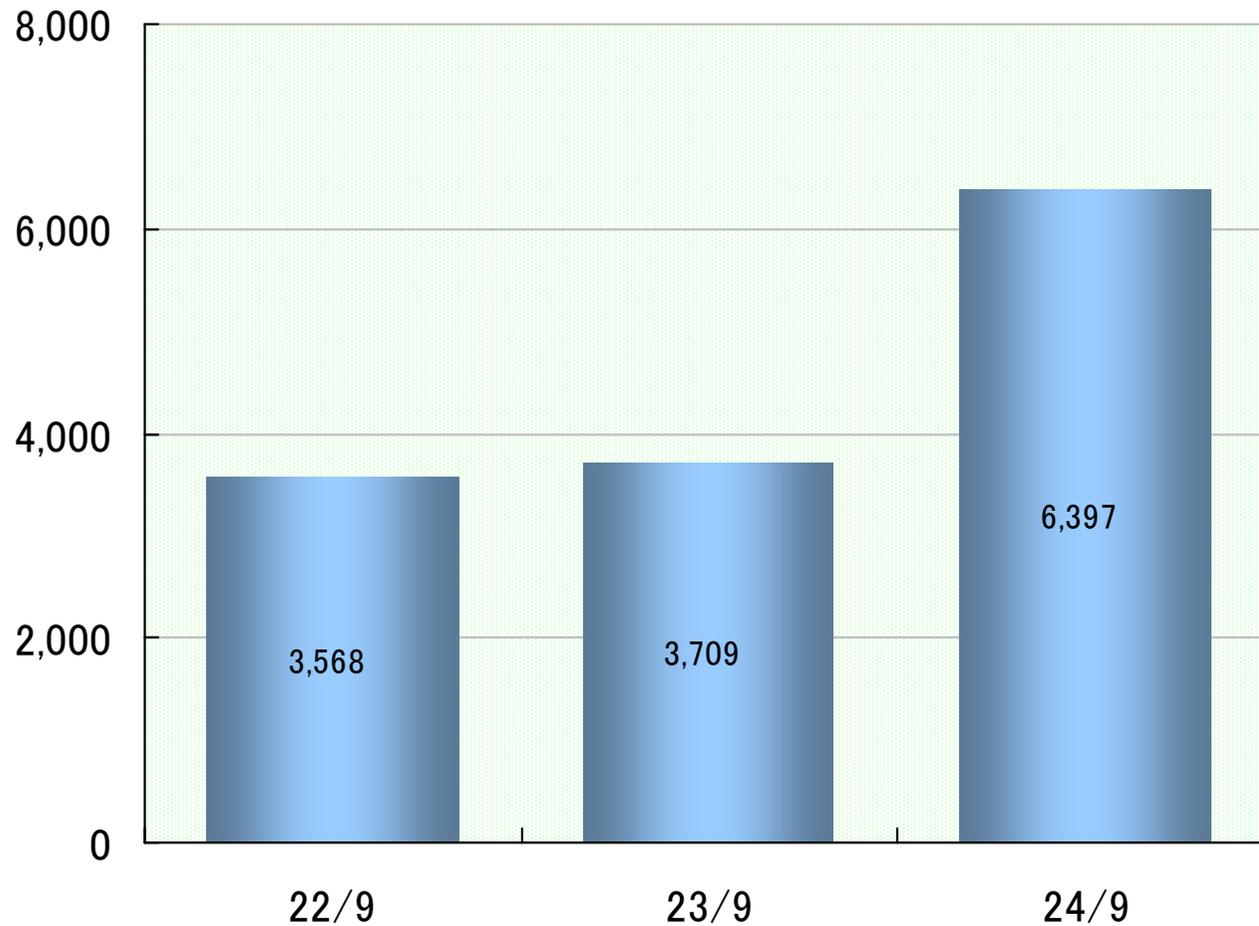


➤ 営業キャッシュ・フローの大幅な改善により、フリー・キャッシュ・フローが増加

受注残高の推移(連結)



(単位:百万円)



➤ パイル工事

**物流倉庫及び道路橋脚基礎
工事など大型物件の受注**

- ・首都圏中央連絡自動車道桶川第5高架橋
- ・(仮称)市川塩浜プロジェクト
- ・新名神高速道路木津川橋(下部工)工事
- ・(仮称)GLP厚木プロジェクト
- ・YK11工区下部・擁壁・土工工事

➤ 地盤改良工事

**通信関連設備及び大型病院
の受注**



平成25年3月期 第2四半期決算の概要

平成25年3月期 業績見通し

平成25年3月期 連結業績見通し



■売上高	《予想》 200億円	24/3期比+23億71百万円(+13.5%)
■経常利益	《予想》 4億円	24/3期比+6億99百万円
■当期純利益	《予想》 1億70百万円	24/3期比+4億97百万円

売上高の見通し（連結）

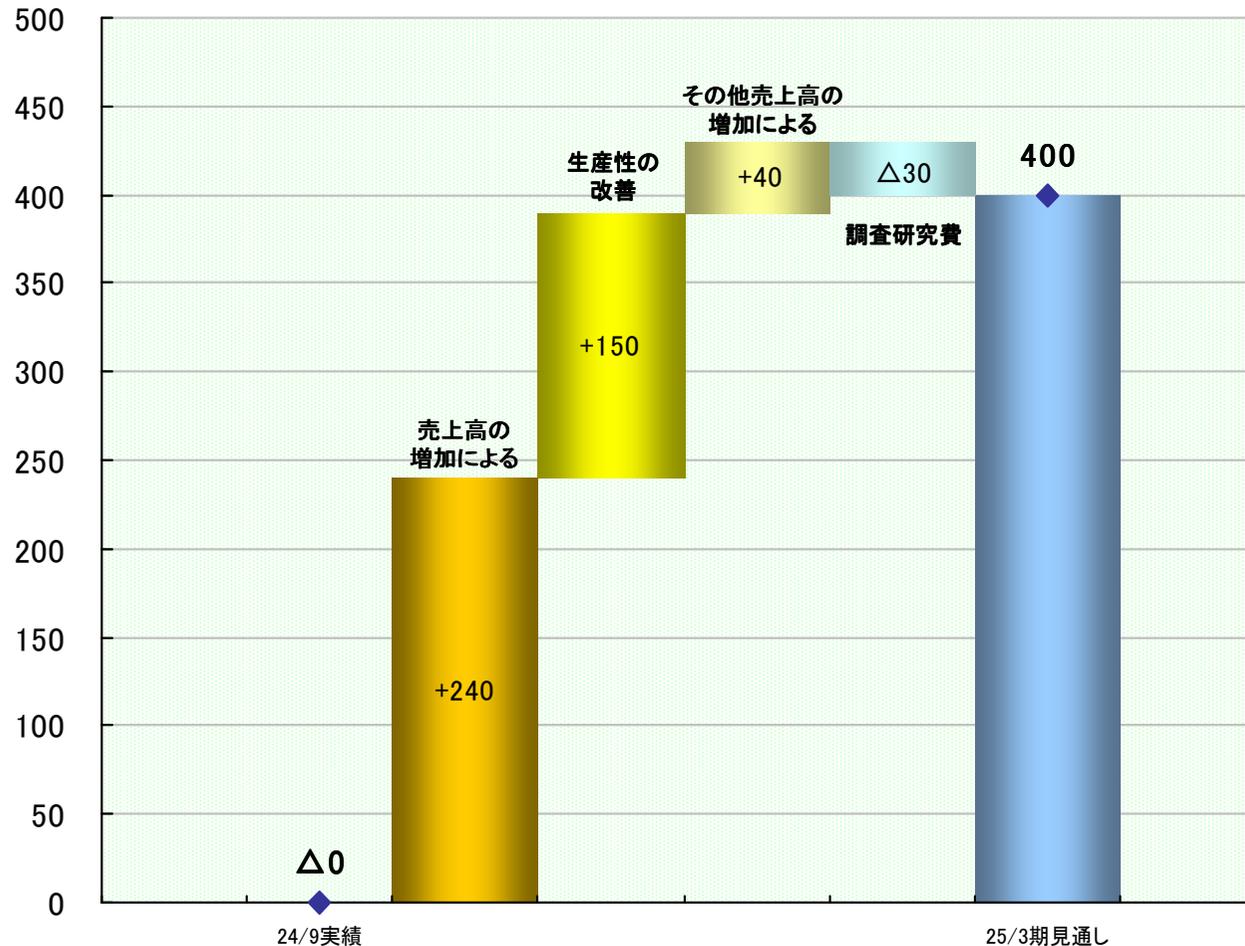


- **パイル工事**
物流倉庫及び道路橋脚基礎工事など大型物件の売上高を見込む
- **地盤改良工事**
通信関連設備や大型工場、病院の売上高を見込む

経常利益の見通し（連結）



（単位：百万円）



- **売上高の増加**
物流倉庫及び道路橋脚基礎工事などの大型物件、通信関連設備工事の完了により増益
- **生産性の改善**
施工効率の向上や固定費の削減により増益
- **その他売上高の増加**
設計及び解析業務による収益
- **調査研究費の増加**
事業領域を広げるための工法開発費の増加

投資計画等について(連結)



■設備投資額	《予想》 3億50百万円	24/3期比+77百万円(+28.5%) ✓ 受注量の増加対応及びコスト低減を図った設備投資
■減価償却費	《予想》 4億50百万円	24/3期比△1億26百万円(△22.0%)
■研究開発費	《予想》 50百万円	24/3期比+15百万円(+42.9%) ✓ 社会的ニーズに対応した工法や事業領域を広げるための工法開発 ・環境負荷低減 ・液状化対策

会社概要



本社	〒108-8380 東京都港区芝五丁目25番11号
設立	昭和45年7月
資本金	17億1,090万円
代表者	代表取締役社長 徳永 克次
従業員数	連結 379名



ホームページ: <http://www.tenox.co.jp/>

お問い合わせ先: 総務部 IR担当

電話: 03-3455-7758

- 当資料は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づくものであります。
- 経営環境の変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は記載の予想値と大きく異なる結果となる可能性があります。